

「まちのフォトライブラリ」の掲載写真を募集

お気に入りの1枚を投稿してください

町公式ホームページの「まちのフォトライブラリ」に、あなたのお気に入りの写真を掲載しませんか。投稿はメールで受け付けます。詳しくは町公式ホームページをご覧ください。

- 投稿できる人 誰でも可
 - 投稿写真の内容
 - 町の魅力をアピールできる風景写真
 - 趣味やサークル活動の写真など
- 問い合わせ 広報情報課



Hello! Baby-kids

10月生まれ

12月生まれの子どもを募集中

- 対象 町内に住み、12月で1歳～3歳になる子ども
- 申し込み 10月15日(木)までに投稿する写真・住所・親子の氏名(ふりがな)・子の生年月日・電話番号・子どもへのコメント(22文字以内)・広報おかがきへの意見を広報情報課に窓口、郵送またはメール(koho2@town.okagaki.lg.jp)で提出

女子力高めの女の子♡
素直にすくすく成長してね



入江未悠ちゃん(3歳)
平成29年10月18日生まれ(緑塚)

嶋崎心乃ちゃん(2歳)
平成30年10月15日生まれ(鍋田)



吉崎有菜ちゃん(3歳)
平成29年10月5日生まれ(海老津)



人懐こく、夜もよく寝る
いい子ちゃん！大好き♡



柴田伊織ちゃん(1歳)
令和元年10月19日生まれ(緑ヶ丘)

柴村知明ちゃん(1歳)
令和元年10月17日生まれ(海老津)



上田蓮斗ちゃん(3歳)
平成29年10月6日生まれ(旭西)



短歌・俳句・川柳

二般の作品

秋彼岸 浄土彩なる入日かな

山村英之

特大のマスクに帽子あんだだれ

馬場とき子

持て余す一日の憂さを療やす酒

恵家健生

草笛を吹いて昭和の子に戻る

外村文人

首筋に雨後の風受け草を刈る

曾宮六四

登り坂三輪車にてやりぬこう

電動運転走行の技 篠生照未

「サンリーアイ俳句会」

荒梅雨の音に疎みて夜もすがら

中村和信

玄海の沖より晴れてあふち咲く

沼田捷子

収穫の丸き背中や土用あい

廣渡務

神苑の間をわたるや青葉木苑

カワツヤ子

テレシヨップ限定品が終わらない

廣渡憲峰

「岡垣川柳会」

今日もまた初回限定半額で

野中よう子

頻繁に出入りが多く目がまわる

依澄子

こ波が来た頻繁に言う隣町

坂本美代子

「青嶺岡垣俳句会」

紫陽花の日毎色づく神の磴

川里正子

薫風や崗の水門の波の綺羅

廣橋いたる

天道虫城の要の武具櫓

木下武久

※新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントなどが中止または延期になることがあります。各イベントが開催されるかどうか分からないときは、担当課または主催者に問い合わせてください。

町の輝いている人や元気な人を紹介します



みやけ たくみ
三宅 巧さん

公園通り西区在住。県内を中心に活躍するロックバンド「川善 BAND」のボーカルで、町内で催されたスーパーライブでは実行委員長も務めた。

音楽で「元気」を届けたい

Q 音楽活動を始めたきっかけは？

A 中学生のときに野球部の仲間とバンドを組んだことがきっかけです。当時は貸スタジオもほとんどありませんでしたが、歌うことや楽器を鳴らすこと、ステージに立つことの楽しさを知りました。

Q 音楽活動で意識していることは？

A 皆さんに楽しんでもらうことを意識しています。音楽活動では演奏技術も重要ですが、何よりも「楽しませたい」という気持ちが不可欠。ライブなどを通じて誰かを元気にすることができたなら、それがバンドマンにとって一番うれしいことだと思います。

また、活動を続ける中で多くの人と関わったことに感謝しています。ライブを見た人から街中で声を掛けられることもありますし、川善BANDのオリジナルTシャツを着てくれている人を見かけたときは、思わず涙が出そうになりました。



Q 今後の目標は？

A 川善 BAND は結成から10年以上が経ちます。活動は今後も続けていきますが、これからは若い世代の皆さんがステージに立てる機会を増やし、音楽で元気を届けることの楽しさを共有したいです。

あつまれ みんなの森！

親子で野外ゲームにチャレンジしよう

親子で楽しめる野外ゲームを催します。五感を使って、宝物や仲間を探しに行きましょう。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

対象 幼稚園児～小学6年生の子ども※要保護者同伴

とき 11月1日(日)午前10時～

正午※雨天中止

ところ 垣生公園(中間市)

定員 先着50人※保護者を除く

費用 無料

申し込み・問い合わせ 11月1日(日)までにボーイスカウト遠賀第3団(坂本) ☎ 602-5088



募集 町民ふれあい広場

では、お知らせ、サークルなどの紹介、イラスト・写真、俳句・短歌・川柳などを募集します。※営利・政治・宗教に関するものなど、掲載できないものもあります。

申し込み 掲載号の前々月15日(12月号は10月15日(木))までに住所・氏名・電話番号・原稿などを広報情報課に窓口、郵送またはメール(koho2@town.okagaki.lg.jp)で提出※応募多数のときは抽選

コロナ禍の果つることなき盛夏かな
平村久恵

言葉短歌会
たらちねの父母の墓参も遠ざかり
心はずしき吾をかなしむ
橋本和子

薬効が気に入ったと言いつつ
どくだみ茶飲む夫は健康
早川京子

荒々しく瀬音をたてる矢矧川
夜半の雨のはげしき見せて
南里和昭

洪水綿の株分け育つ波津海岸
小さな発芽あちらこちらに
井上富美登

岡垣短歌教室(植村隆雄 選)
誰が置きし門扉の取手に夏野菜
白茄子胡瓜少しみえおり
藤原一子

梅雨あけて外出日和にマスク付け
化粧いらすのコロナ対策
黒瀬里美

こぼれ種の朝顔咲きて色潔し
梅雨明け宣言せみ時雨の中
飛高弘子

あつさり病状説明する主治医
聞く患者には死刑宣告
石田眞智子